

Arts and Culture in Saffron Walden

芸術と文化の町 サフロンウォルデン

2006年に素晴らしいサフロンスクリーンの創設が始まり、2013年には1千万ポンドのサフロンホール建物の最終的になり、サフロンウォルデンはここ数年にわたって芸術の主な中心地となっている。たった1万5千人強の町にもかかわらず、大きな成功を収めた映画館や最新鋭のコンサートホールとともに音楽祭、文学祭、迷路祭りがあることが、文化的事業においてサフロンウォルデンを特別な存在にしている。

町にはさらに芸術に関する多くの団体があり、例えばサフロンプレイヤーズ、サフロンスクールオブダンス、サフロンウォルデンアート協会、NADFAS(サフロンウォルデンデコラティブアンドファインアーツ協会)、サフロンウォルデンコーラル協会、サフロンウォルデンミュージックホール協会、サフロンウォルデンミュージカルシアターカンパニー、サフロンダンスバンド、サフロンウォルデンシンフォニーオーケストラ、サフロンウォルデンタウンバンド、ブルースカイズピックバンド、ザ ウォルデン バスカーズ、ハイパーフュージョンシアターカンパニー、ピュアリズムなど、いくつかの名前を挙げた。地元住民による全ての団体の詳細はホームページ上で見る事が出来る。

Saffron Screen サフロンスクリーン

サフロンウォルデンの独立した、非営利の映画館は毎週金曜、土曜、日曜、月曜に開館し、加えて学校の休日にも上映を行う。映画館はサフロンウォルデンカントリー高校の敷地内にあり、主流の映画から自主制作映画、芸術実験映画、子供のための映画まで上映し、幅広い分野の実演による特別イベントも行われている。

2006年に開館し、映画館は快適な200個の観客席とともに大きなスクリーンと完全な音響設備、軽食、無料駐車場を備えている。

詳細と場所、お値段については <http://www.saffronscreen.com/>にて見る事が出来る。

Saffron Hall サフロンホール

サフロンホールは受賞歴を持つ730席あるパフォーマンス空間を有し、サフロンスクリーンと同様にサフロンウォルデンカントリー高校の敷地内にある。サフロンホールは地元住民や国内、また海外のアーティストによる例年のコンサートやイベントを主催している。2013年に開館し、1千万ポンドをかけたホールは評判の良い融通のきく音響装置と最先端の設備を兼ね備え、素晴らしい物となっている。詳しくは以下で見る事が出来る。 <http://www.saffronhall.com/>

Fry Art Gallery フライアートギャラリー

1987年に開館し、フライアートギャラリーは20世紀と現代のアーティストによる多数の作品を収蔵し、特にEdward BawdenやEric Raviliousのように1930年代からグレートバードフィールドに移り住んだ者たちの作品を収めている。

季節ごとの開館時間は<http://www.fryartgallery.org/>にて見る事が出来る。

The Saffron Walden Gallery サフロンウォルデンギャラリー

ハイストリートが一番上の、バプティスト教会の向かいに位置し、サフロンウォルデンギャラリーは独創的な芸術、彫刻、陶芸品、ガラス作品、絵はがきなど様々な作品を展示している現代美術のギャラリーである。当ギャラリーは常に人気のあるKatharina Klugによる陶磁器や、贈り物に最適の多くの商品を取り揃えている。また自宅で鑑賞するサービスと無料配送も行っている。詳細はウェブサイトで見ることが出来る。

ギャラリーは国際的に認知されたアーティストの作品を展示しているが、それだけでなく将来有望な芸術家にも展示スペースを与えている。定期的な個人・団体展とともに常に見るべき新たなものがある。<http://www.thesaffronwaldengallery.com/>

Church Street Gallery チャーチストリートギャラリー

教会の向かいに位置し、チャーチストリートギャラリーはイーストアングリアの画家であるJames DoddsやAndrew Haslen、Louise BirdにPeter Polaine、Michael Papworthとその他多くの者による作品を特色としている。ギャラリーはさらに現代絵画、陶芸品、書籍、版画家による絵はがき、手刷りの布製品、そして贈り物に最適の多くの商品を取り揃えている。

<http://www.church-street-gallery.co.uk/>

Expressions Gallery エクスプレッションズギャラリー

クロスストリートにあるエクスプレッションズギャラリーは素晴らしい品揃えの美術や宝石、贈り物を備えている。ムーアクロフト陶器や純正の青銅、OrreforsやKosta Boda、Bob Crooks Firstglassの素晴らしいガラス製品、その他多くの物を取り扱っている。

ギャラリーはさらにCoeur De Lionの手作りの宝石やロンドンのCARAT、ホワイトゴールドやイエローゴールドの見事な宝石類、オーストラリアのGeorginiやベネツィアのAntica Murrina、Roninのような手作りの美しいシルバージュエリーの幅広い品ぞろえがある。

<http://www.expressionsgallery.co.uk/>

Exchange Gallery エクスチェンジギャラリー

エクスチェンジギャラリーはサフロンウォルデン図書館の 2 階に位置し、図書館の通常の開館時間に合わせて営業している。定期的に入れ替わる様々な展覧会があり、ギャラリーは展示を希望する芸術家からの連絡を喜んで受け付けている。毎年を選抜会は秋に行われる。

電話番号 01799 523178

Saffron Walden Arts Trust サフロンウォルデンアーツトラスト

サフロンウォルデンアーツトラストはサフロンウォルデン周辺地域における全ての分野の芸術事業を調整、促進、奨励する統率団体である。当団体は地元の芸術家とパフォーマーに音楽祭やアトリエ開放イベント、手工芸市を企画して彼らの才能を示すために実際的な援助を行っている。

<http://www.saffronwaldenartstrust.co.uk/>

Words in Walden Literary Festival ワーズ・イン・ウォルデンリテラリーフェスティバル

ワーズ・イン・ウォルデンリテラリーフェスティバル(文学祭)は毎年、国内の著名な話し手と思想家を町に招待し、また同様に地元の作家のための表舞台を与えている。

フェスティバルは 1 か月の間に多岐にわたる様々な話題と観点を提供することを目的としている。詩人、小説家、哲学者、政治家、歴史家、伝記作家、学者、探検家、科学者、医者、音楽家、コメディアン、批評家、料理人たちは皆温かく迎え入れられている。

当フェスティバルの信条は、素晴らしい話し手と観客を彼らがお互いに良く知り合うことのできる親密な空間で引き合わせることであり、皆が特別で思い出深い経験を分かち合うことが出来る。

<http://www.hartsdirect.co.uk/book-shop/words-in-walden>

Saffron Walden Maze Festival サフロンウォルデン迷路フェスティバル

サフロンウォルデンは国内で唯一、2 つの歴史的な迷路を有する—Common にある古代の芝の迷路とブリッジエンドガーデンにあるヴィクトリア朝の生垣の迷路である。サフロンウォルデン独自の迷路文化を記念し、人類の何世紀にもわたる迷路と迷宮庭園への情熱を探るために、サフロンウォルデンイニシアチブは 2011 年 8 月に初の迷路祭りを企画した。第 2 回迷路祭りは 2013 年に開催され、町中で迷路の挑戦が行われ成功に至った。ジュビリーガーデン内の野外ステージに 3 番目となる常設の迷路が作られたのは 2013 年の祭りの間であった。

<http://www.saffronwaldenmazefestival.co.uk/>

Music at St Mary's セント・メアリーの音楽

セント・メアリー音楽協会は、高い基準を維持し行政区において幅広い分野の音楽イベントを行うために、実際的で経営上の経済的な支援を音楽の製作責任者に提供している。どなたでも会員になることが出来る。<http://www.stmaryssaffronwalden.org/music.htm>